

X I . 日向市駅周辺地区整備

X I - 1 . 事業概要

日向市駅周辺地区整備の事業概要は以下のとおりである。

表 事業概要

■事業名	日向市駅周辺地区整備
■事業分野	駅・駅前広場
■事業の種類	改修事業
■賞の受賞	—
■特に参考となる効果	親しみ・愛着、誇り、地域活動（イベント・行事）活性化
■事業対象・規模	対象：駅舎、鉄道高架橋、駅前広場、ストリートファニチャー 規模：中心商業地区再生事業：24.0ha、土地区画整理事業：17.6ha、連立事業2.07km等
■事業主体	・JR九州 ・宮崎県 ・日向市
■周辺の関連事業	特定商業集積整備事業、土地区画整理事業、連立事業等
■景観検討の段階	計画・設計・施工
■PIの有無	あり
■事業期間・竣工	平成10年度～平成18年度（H18.12供用開始）
■事業概要	<p>日向市は、宮崎県北部に位置し、温暖な気候と豊かな自然に恵まれ、重要港湾細島港を拠点に、港湾工業都市として発展を遂げてきた中核都市である。10年ほど前に、街中にあった大型店舗が撤退し、駅前商店街の店舗はシャッターが目立つようになった。日向市では、このような状況を鑑み、街中の活性化を緊喫の課題として、平成8年度から中心市街地活性化策に取り組むこととなった。日向市駅をセンターコアとする中心市街地の97haを日向圏域の「生活・文化交流拠点地区」と位置づけ、都市基盤の整備改善と街中商業の活性化を一体的に図ることとした。具体的には、県事業によるJR日豊本線日向地区連続立体交差事業、市施工による駅周辺土地区画整理事業、地元商店街進行組合による商業集積事業と、3つの基幹事業を総合的、同時一体的に進めることとした。</p> <p>日向圏域の顔となる駅前空間の景観整備を図るため、学識経験者及び関係機関からなる「日向地区都市デザイン会議」や「日向市駅前広場整備検討委員会」を設置した。高架橋及び駅舎おはじめとする駅周辺のデザインについての方向性は、このデザイン会議の場で決めるスタイルにし、その決定事項はシンポジウム等で市民に公開した。</p> <p>舗装材の選定、サインの形式および基本色の選定にあたっては、完成している街区にて試験施工を実施し、市民にも開かれた格好で、その材料等の選定にあたった。</p>



▲開放的な高架下

▲開業イベント

▲地元産材(杉)を使った照明柱



▲地元産材(杉)を用いた駅舎



▲ホーム上から海が見える

